



2013年 新春企画



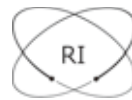
第6回 アイソトープ川柳



☆ …編集委員会において好評であった句

☆ 長いのは妻の怒りの半減期

シラブル



女性は昔のことはよく覚えています。

☆ 金環を親子で見あげ家族の環

日食男



金環日食を家族で見あげた時、環（和）を感じました。

☆ 加速器で核図表に挑む世界一

にゃんまさん

2012年夏、仁科加速器研究所を訪問し、ラジオアイソトープ発見に挑戦している研究者のお話を聞く機会に恵まれました。今113番元素に関する論文を執筆中とうかがいました。各国との熾烈な競争をしているらしい研究の最前線の一端を垣間見、日本のレベルの高さに驚きました。



☆ 年のせい 放射線より ほうれい線 PON5



年で放射線よりむしろ顔のほうれい線が気になります。

☆ 初夢に 掛けた思いは 同位体

ひこうきぐも

夢の質量数は個々に異なっても、新たな年に期する思いは同じなのかもしれません。



テーマ：放射線・放射能



放射線 よりも見えない 議員たち

およよ

福島原発事故以前から政治家の存在感・存在価値が薄い。

心して 学ぶ未来の 放射能

長男ヒロタン

これからの放射能については、あらん限りの知識を最終して自分自身も学んでいく必要があります。

放射線 癌治療では 感謝され

たくらだ猫

東北震災後は特に悪者にされている放射線も医療では役に立っています。

線量という路線価の新基準

奴だこ

ファッションショー 何かと思や 防護服
一本杉

防護服が意外に動きにくいという記事を読み、丈夫で動きやすいものが開発されればよいとの思いを込めました。

骨映す 心は映さぬ 放射線 ママ看護師
X線撮影で骨がはっきり映ります。人の心も映してくれたいのにな。

アリバイも 見透かす妻の エックス線
アイソなし

妻の直感は鋭く、夫である私のアリバイも見抜く、エックス線のようなだ。

放射能急に身近になりけり 好々爺
福島県では、例の原発事故以来、急に放射能関連の話題も多くなり、聴き慣れなかった“マイクロシーベルト”とかの用語もごく普通に聞かれるようになりました。

半減期 待ち草臥れて 半元気
つぶ焼きイモー

福島原発事故以来話題になっている半減期。ヨウ素131ならまだしもセシウム137の半減期は30年。これを聞いたら元気も半分しか出ません。

原発の用語に脳が除染され 中年やまめ
次々に出てくる聞き慣れない用語に、辞書をめくる毎日でした。

放射線 カットできない 日焼け止め
さらさらカラス

日焼け止めのように肌に塗るだけで放射線をカットできる塗り薬があればいいのになあ。

怖いのは線量計より体重計 光風雫

レントゲン 撮っても映る 腹黒さ
孫悟空

放射線 生きるも死ぬも 使い方
paipai ibuchin

人類にとって放射線は毒にも薬にもなる。

被爆国 次に生かそう 経験を みゃんくん
被爆国として、放射能汚染の経験を生かしていくことが、大切だと思います。

放射能 気にせぬ世界に 戻りたい
ホチキス

線量計 振り切ってます 永田町 はるお
汚染政治にまみれた永田町。

放射線疑問不安も放射状 みちこ

数値ゼロ 不安と不信が 増す不思議
とりびあの

品質検査での線量0(ゼロ)の値は、私には不安と不信の種になっている。

ガイガー計 道案内で 我が家に
汚染マップ

安全を確認しながら放射能汚染された土地にある我家に行く手段。

衣食住 付かず離れぬ 不安感 十六夜
情報に翻弄されて生活を送る人たちは本当に大変だと思います。

君知るや どこにもあるぞ 放射線 宇内

この品は安全ですの文字に泣く 紫龍
福島に近い道の駅の野菜果物売り場で張り紙を見たとき、とても切なくなりました。

マイブーム 放射線計 体重計 ふくのき
近くのお店で放射線計が販売されていた。放射能への関心は、体重同様、健康管理として大事に感じられてきたこの頃。

節電で バアバの知恵は 原始力
よったんぼうや
戦中戦後生き抜いた祖母の電気を使わない暑さ対策。

天気図に 汚染確率 必要か?!
毎日ビール

テレビの天気予報で「今日の東北地方の放射線量は、……」なんてことにもなりかねませんね。

名前ほど怖い治療じゃないと知り
角奈緒也

何か怖い治療に聞こえてしまいおどおどしてしまいました。

孫だけは 富士の名水 飲む夕餉 テラ爺
孫を放射能から守りたい。

第6回 アイソトープ川柳

原子力 平和利用の 落とし穴 風水

放射線活かす技術が日の目を見る

おおつきらい

放射線の有効利用がまた新たな技術の日の目を見ること期待しました。

近いうち それでは困る 線量計

近江商人

何処かのリーダーのように“近いうち”では困ります。線量の計測は……

先端の医学に挑む放射線 うずまき君

10年前、突然長男が倒れ勤務先の京都へ駆けつけると日本アイソトープ協会のアイソトープがありました。それ以来、アイソトープの名が頭の隅に残っています。

天然のうなぎまさかの半減期 香流

原因はやはり乱獲でしょう。自業自得ではありますが、この比率で減少していけば、やがて恐ろしいことになりそうです。

善玉と悪玉がある放射能 石器人

放射能には生活に利用されているものもありますが、原発の放射能はお断りします。

放射線色があればと愚痴ばかり もへじ

もし放射線が肉眼で捉えることができたなら……そんなことばかり考えてしまいます。

放射線気づいて100年、築いた土台液状化

はしっ子

放射線の平和利用の旗印である、強固な存在の原子力発電所の現状。

癌の父 闘う武器は 放射線 響せつな

2011年末に癌告知をされた父。放射線治療のおかげか、元気(?)に仕事をしています。

謙虚さを試しているか放射線 みぢんこ

放射線を扱うのには、神に対する謙虚さが必要だと思えます。

1年半 数値も記憶も 薄れてく お酢

震災から1年半。線量が下がるのは良いのですが、福島救済は、どんどん意識が低下している。

いつの世も石棺永久を封じ込め

五時ゆうご

石棺といえば、ツタンカーメンの棺を思い起こします。原子力という科学の落とし子が予期せぬ死を迎えたとき、用意されたのは太古から伝わる石の棺だった。そして、そこには、永遠の命が封印される。なんというめぐり合わせでしょうか。

聞き慣れぬフクシマ覆う化学式 丹後人

福島原発での放射能漏れ。放射性物質が豊穡の地を覆ってしまいました。

基準値が ゼロではないと いう不安

八六星

基準値以下だから心配ないといわれても……。

CTも 被ばくと避ける 過敏症 木之影

原発の放射能に過敏になり過ぎて神経症になる。

エコで子の 未来をつなぐ モニタリング

稔康くん

福島県のすべての学校、公園、公共施設などには太陽光を利用する線量計が設置され、放射線の数値が目で確認できる。線量の低いところでは子どもの遊ぶ姿と声が聞こえる。モニタリングは復興の力になっている。

母強し レディ・ガイガーへ 大变身

4on

母は自ら線量計を購入し、子の健康第一と、ガンバっている。

むし菌まで逃さなかったレントゲン 春爺

すごいのとありがたいのと感動でした。

線量を 聞く人増える 撮影後 船岡五郎

あの日以来、X線の撮影後これまでは気にしたことがなかった線量を聞く人が増えました。

現場力 放射線防護でも 強いです!

左近

上が動けなくても、悩みながら下が動く。不思議なニホンの底力。

無味無臭 見えない恐怖 放射能

いのさん

鉛箔 PD*隠して 過度被曝 真実知らず

*ポケット線量計

反対派 アイソトープが あなたダメ

米四郎

昨今の原子力政策を背景に歌った川柳。

放射線 知識深めて 不安なし トド

知識がないと恐ろしい放射線ですが、知識を持つと無駄に恐がる必要はありません。

吸い過ぎがばっちり写るレントゲン

浜ぶどう

レントゲンは忠実に肺を写し出してくれます。そのたびに禁煙を誓うのですが……

永遠に 友にはなれぬ 放射能

だじゃれまん

放射能は両刃の剣で人間の手におけないものがある。

がん治療 アイソトープで 愛す傷

病に負けるな

主人ががん克服者です。色々辛いこともありましたが、副作用もたくさんありました。けれど今普通の生活が送れている事。全ては放射線治療に尽力されて下さった方のおかげです。これからもこの傷痕を愛し、当たり前前の幸せを噛みしめたいと思います。

線量計 持って少ない 道を行く

とうちゃん

風向きによっても、ホットスポットは発生するそうです。できるだけ子供たちには避けさせたい。

今年から 自家栽培が マイブーム

かおりんぐ

放射能が含まれているのではないかと心配なのでできること自家栽培。おかげで趣味になっています。

テーマ：科学技術



幸せと 科学の進歩 比例せず

しあわせの輪

科学技術が進むこと自体は素晴らしいことですが、それを活かすかどうかは人次第です。他人の幸せのために人のこころのベクトルが向いたとき、はじめて科学技術が意義をもつのだと思います。

今でこそ君が必要アトム君 甲斐千春

科学者は ほんまかいなの 積み重ね

フータ

世界的日本人科学者の弁。真実を発見するには常に疑いをもって研究に当たることの大切さを説いている。

先端の 技術育てた 手弁当 まろ

戦後の日本を支えて来た技術革新 みんな手弁当で工夫努力してきたものだなあとしみじみ思う。

新エネで 開く未来は 希望の灯

モットひかりを

様々な取り組みが行われている新エネ事業。もちろん良いところもあれば、問題点もあります。しかし、日本の技術力・ものづくり力が発揮される分野です。これらの成功で、開かれる未来は、エネルギー政策はもちろん、日本技術界の大きな自信となり、希望をもたらすことでしょう。

ドラえもん 実現するのは 自分かも

ブルーグラス

科学技術が進歩するにつれて、ドラえもんの小道具も夢じゃない、といわれているが、それを実現するのは自分かもしれない、という気持ちで個々の学者が夢のある研究を進めて欲しい、と願ったもの。

ソーラーか？ 妻は晴れの日 だけ動く

せ直士

妻は雨の日は寝ている。晴れの日だけ動く。まるでソーラー電力みたいだ。

福島に再生細胞作りたい たかさま

原発で苦しむ福島を再生させたいですね。

のぞみから ひかりに戻る ニュートリノ

香流

“光より速い”と発表されたニュートリノも、もとの“光速”へもどったようで。めでたし、めでたし。

臍隠し 雷蓄電 開発し 八十日目

節電が叫ばれている昨今、落雷に関する事故も多発している。雷の放電をバッテリーに蓄電できたら、ノーベル賞ものである。その際、開発に携わる者は、入念に臍を隠す必要がある。

被災地に春を知らせる新技術 クジラ

原発被災地は待ち焦がれています。

第6回 アイソトープ川柳

質量の 正体みたり ヒッグス粒子

チャグ馬

セルンが“神の粒子”とも呼ばれるヒッグス粒子を発見したと発表。人類はまた一歩真理に近付いたのか。

加速器で 未来を照らす 先端医療

放楽者

これからは加速器を使った先端医療技術に期待したい。

人間が 無限宇宙に 挑む快 翔のんマナ

無限の宇宙を、有限の人間が知ろうとする。人の英知と可能性へのあくなきチャレンジが、このちっぽけな私の心をもときめかす。“宇宙記念碑の建立”を夢見て、もともとっと長生きしたい。

近いうち ハヤブサ2号の 勇姿見る

あちあなん

ハヤブサ2号、早く見たいものです。

テーマ：新年・新春 

東北に届け柔和な新春よ

あーさまま

エネルギー お願いしますと 初日の出

さんぞう

賽銭に ドルも顔出す 初詣

青メダカ

円高不況を反映してドル札の出番です。

元旦に 同じ願いを もう5年 達光

もう何年も同じ願い事をいっても、一向に変わらない自分に。

お正月 おせちの濃度を 測る孫 のん

食材の心配から早く開放されたいものです。

テーマ：その他 

脱ゆとり 麦も踏まれて 強くなる

はじせん

2002年からは小中学校、2003年からは高等学校でのゆとり教育が一斉に実施された。この結果、我が国の学力低下、理科離れが顕著となり、2008年には脱ゆとり教育が叫ばれ始めた。穀物の麦も5~6cm伸びた頃には、足で踏んで“伸び過ぎず、しっかり根を張る”ようにする。

安心は リスク認知が 懸け橋に

知床老人

安全=安心と言うなかれ！
(正しいリスク認知と信頼が相互に懸け橋となって、安心が成り立つということか)

新年号での川柳掲載は今年で6回目となりました。今回は200句の応募があり、編集委員会において選考した結果、84句を掲載いたしました。

「放射線・放射能」に関する投句には、これまで掲載されたものと非常に似通ったものもあり、多少新鮮味に欠けてきた感がありました。思わず、“笑いを誘い”、“はっとする”様な句を毎回期待しておりますが、本誌の多くの読者が放射線・放射能に関係する方であることから“真面目な句”となるのも当然かも知れません。今回は新年号に相応しい夢のある“宇宙”に関する川柳もあります。読者の皆様も、年の初めに数年以内に可能となるであろう“宇宙旅行”について語ったら如何でしょうか？ (編集委員長 小島周二)